

現業協だより No.17



福島県職員連合労働組合現業協議会 2022.11.30

2022賃金確定交渉を実施

2022年賃金確定交渉が実施されました。今年も、新型コロナウイルス感染症対策から現業協常任委員での対応になりました。

来年度から導入される定年引き上げ制度と農場・動物管理員の大量退職が大きな課題でした。

定年引き上げについては、現業職場特有の課題が多くありました。特に加齢によって業務がきつくなっていきます。しかし賃金が7割に削減され、業務内容・職責が変わらない事に多くの組合員から不満と不安が上がっています。

現業協の主張（抜粋）

1 賃金について

- ・これまでの行き過ぎた現業職員の賃金削減は、現場の組合員から生活が苦しいと切実な声が多く上がっている。あらゆる方法を検討して何とか改善をして欲しい。
- ・新規採用者が増えてきているが、賃金が低すぎて人材不足が起きている。非現業職員からも現業職員の賃金改善の声が出ている。新採用の初任給保障基準をモデルに近づけて欲しい。
- ・非現業職員とのあまりにも較差がある一時金の傾斜配分について、非現業職員並みの37歳に近づけて欲しい。

2 人員について

- ・農場、動物管理員の定年退職者は今後3、4年で20名弱になる。その中で、再任用をしない現業職員もいる。このままでは、技術の継承が困難となり現場が大変なことになる。特に少数職場については、来年度から前倒しで採用をして欲しい。
- ・道路パトロールの民間委託費が直営で行うよりはるかに高い。業務の質が下がっており、いろんな弊害がでている。もう委託は止めるべき。
- ・運転手のあり方について、話し合いを始めるべき時期がきた。導入当時の約束はどうなっているのか？
- ・獣医師不足がますます深刻になる。獣医師の代わりに技能員の職域を拡大し、技能員で補っていくべき。
- ・アウトソーシングの導入の際は、コストカットと言い、今は費用対効果。県の財政が厳しいと冒頭で回答しているのに、直営より高い委託料で民間委託している。県民に説明がつくのか？アウトソーシング推進計画を見直すべき。



3 再任用職員について

- ・業務、職責に何も変わりなく業務負担は増えている。それなのに、賃金があまりにも低い賃金を改善して欲しい。

- 4 会計年度任用職員について
 - ・低賃金で人が集まらない。もっと賃金を高くして人が集まるようにしないと、求めている人材が集まらない。妥協して採用している公所もある。もっと賃金を改善すべき。
- 5 労働安全衛生について
 - ・公所によっては、資格取得の費用を個人が負担している。
 - ・特に農業機械が老朽化しており、熟知した職員でないと事故が起こってしまう。労安の観点からも予算措置ができるように話をして欲しい。
- 6 人事評価制度について
 - ・現業業務の評価は、きちんと業務を見て評価しているのか？
 - ・非現と分けて評価をして欲しい。
- 7 定年延長について
 - ・現業職場特有の課題が多い。非現と一緒に考えないで欲しい。人員の考えを変えて人を一時的にでも増員して欲しい。安心して65歳まで働ける制度をつくるのでは？
 - ・組合員は65歳まで安心して働く事に不安を持っている。安心して働ける制度を作るべき。
- 8 交渉の基本的事項について
 - ・きちんと現業職員の権利を認識して、交渉のあり方を考えて欲しい。
 - ・部に話をしろというが、現業は各部と交渉ができない。そちらの責任で変えて欲しい。



当局回答（抜粋）

- 1 賃金、制度は東北の中でも優位であり、現行の制度でお願いしたい。
現業協の主張は理解するが改善をするのは難しい。
- 2 現場の人員については部に任せている。部から話があれば検討する。部に言って欲しい。
集中化運転手については、令和5年度から話し合いを始めるための協議をしたい。協議の結果、必要な部分には採用をする考えはある。
- 3 再任用・会計年度職員制度は現行の制度でお願いしたい。
- 4 労働安全衛生については、話しは承った。
- 5 人事評価制度についても現行制度でお願いしたい。
- 6 定年延長制度は基本組織の中で話をする。今後も話し合いが必要なら話し合いはする。
- 7 現業交渉の考え方については、引き続き話し合いを継続していく。

※交渉議事録は2月開催の定期大会議案集をご覧ください。



今後の予定

- | | | | |
|-----------|-----------------------|-----|----------|
| 12月10日(土) | 県職連合現業協第4回四役・第5回常任委員会 | 郡山市 | 合同庁舎 |
| 12月17日(土) | 県本部現業評議会第4回四役・幹事会 | 郡山市 | 郡山労働福祉会館 |
| 1月28日(土) | 第87回県本部現業評議会臨時総会 | 福島市 | 青少年会館 |
| 2月10日(金) | 東北地連現業評議会県職共闘会議幹事会 | 福島市 | 福島GP |
| 2月18日(土) | 県職連合現業協議会第18回定期大会 | 福島市 | 職員会館 |
| 2月18日(土) | 東北地連現業評議会第3回拡大幹事会 | 宮城県 | 宮城自治労会館 |

現業職場は課題が山積しています。あきらめではなく、毎日の業務を通して声を上げてください。そして県職連合の運動に積極的に参加してください。あきらめずに、ともにがんばろう！